

【管理運営状況公表様式】

青森県立郷土館の管理運営状況
(平成24年度～25年度指定期間評価)

県所管課	教育庁文化財保護課
指定管理者	TTHAグループ 代表 株式会社東奥日報社 代表取締役社長 塩越 隆雄
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
指定期間評価対象期間	平成24年4月1日～平成26年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
施設、設備等の維持管理に関する業務	施設の清潔を保ち、利用者に安全で快適な環境を提供するため、施設内外の清掃や冬期間の除雪、各種設備等の運転及び保守に関する業務、警備業務を実施した。
使用料の免除、施設の使用許可及び使用料の徴収等に関する業務	青森県立郷土館条例等の規定に則り、利用者からの使用料の徴収や免除、ホール利用許可に関する業務を実施した。
郷土館の管理に関し必要な業務	施設の利用促進を図り、郷土館だよりや郷土館案内リーフレットの作成、展示会に関する広報などの業務、解説員による展示資料の解説に関する業務及びホールでの県直営以外の展示業務を実施した。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
入館者数(人)	H23		38,960	(指定前の実績)	
	H24	45,000	57,748	128.3%	148.2%
	H25	58,000	32,702	56.4%	56.6%
	平均	51,500	45,225	87.8%	116.1%
	H23			(指定前の実績)	
	H24				
	H25				
	平均				

【増減理由】

平成24年度においては、本県にゆかりのある作家等の展示会や各種広報活動を実施することにより、指定前の実績を上回る入館者数を確保できた。

平成25年度においては、ホールの規模に適合する展示事業を効果的に開催することができなかつたため、入館者数が減少し、計画を達成することができなかつた。

3 評価結果

評価項目	県所管課	
	評 価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	3	業務の円滑な実施に必要な人員・体制を整え、所要の有資格者を配置するとともに、職員のマナーや資質向上のための研修を計画的に実施し、利用者へのサービス向上に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	平成24年度は自主事業として本県にゆかりのある作家等の展示会を実施するとともに、指定管理期間全般を通じて新聞掲載によるPRを実施するなど、積極的な広報活動等を展開し、施設の利用促進に取り組んでいる。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	清掃、警備等の業務仕様書に則り、施設、設備等の維持管理に関する業務を計画的に行うとともに、平成24年度には、防犯カメラを設置・運用し、防犯体制の充実を図るなど、安全で快適な環境の実現に努めている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	緊急時の対応マニュアルの策定や避難訓練の実施など、施設利用者の安全確保対策に取り組んでいる。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	施設内の温湿度の定期的な計測、節電などにより経費の節減に努めつつ、施設、設備の維持管理等の業務を適切に遂行するとともに、平成25年度には、省エネ診断を通して電力料金削減に向けた取組を検討した。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	3	自主事業の実施や、グループの特徴を活かした各種媒体による広報活動を展開した。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	3	職員に対する個人情報保護に関する研修を実施するとともに、個人情報の漏洩を防止するための体制を確立するなど、個人情報の保護に努めている。
総合評価	3	施設、設備等は計画どおり適切に維持管理され、様々な広報活動の実施など利用促進に向けた努力も払われており、管理運営は適正に行われている。

○評価基準

- 5 (秀) : 業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4 (優) : 業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3 (良) : 業務水準書等の内容が満たされている
- 2 (可) : 業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1 (不可) : 業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する